

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】令和4年3月28日(2022.3.28)

【国際公開番号】WO2021/014536

【出願番号】特願2021-534890(P2021-534890)

【国際特許分類】

G 0 1 N 2 2 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

【 F I 】

G 0 1 N 2 2 / 0 0 P

10

【手続補正書】

【提出日】令和4年1月4日(2022.1.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

20

所定の移動を行う対象物に電波を照射することによって生じた前記対象物からの反射波を測定する測定手段と、
前記測定手段を備え、前記測定手段と前記対象物との相対的な位置関係が時間の経過とともに変化するように移動する移動体と、
前記反射波が示す信号に対する信号処理を行うことによって、前記対象物の状態を表す情報を生成する生成手段と、
を備える検査システム。

【請求項2】

前記移動体は、前記対象物が前記所定の移動における移動開始場所から移動終了場所まで移動するまでに、前記測定手段によって前記電波が照射される前記対象物の部分が前記対象物の全体に占める割合が基準を満たすように移動する、
請求項1に記載の検査システム。

30

【請求項3】

前記移動体は、前記対象物が地面に平行あるいは略平行に前記所定の移動を行う際の移動経路の近傍に、鉛直あるいは略鉛直方向に形成された回転軸の周りを回転する回転ドアであり、
前記測定手段は、前記対象物に対して前記電波を照射するとともに前記対象物からの前記反射波を測定可能に前記回転ドアに配置されている、
請求項1または請求項2に記載の検査システム。

【請求項4】

40

第一の回転軸の周りを回転する第一の回転ドアと、第二の回転軸の周りを回転する第二の回転ドアと、を備え、
前記第一の回転ドアと前記第二の回転ドアとの回転の様相が互いに異なる、
請求項3に記載の検査システム。

【請求項5】

前記第一及び第二の回転ドアは、前記対象物が移動する方向に対する回転方向に関して互いに異なる、
請求項4に記載の検査システム。

【請求項6】

前記測定手段は、同一の前記回転軸の周りを回転する複数の前記回転ドアによって区切ら

50

れた複数の空間の各々に存在する前記対象物に前記電波を照射し、前記電波を照射する仕様は、前記空間ごとに互いに異なる、
請求項 3 乃至請求項 5 のいずれか一項に記載の検査システム。

【請求項 7】

前記測定手段は、前記空間ごとに、照射するタイミング、あるいは、使用する周波数が互いに異なるように、前記電波を照射する、
請求項 6 に記載の検査システム。

【請求項 8】

前記回転ドアは、透明度が基準より高い素材により形成され、
前記測定手段は、ガラスアンテナを備える、
請求項 3 乃至請求項 7 のいずれか一項に記載の検査システム。

10

【請求項 9】

前記対象物の位置を表す位置情報を収集する位置情報収集手段をさらに備え、
前記測定手段は、前記位置情報が示す位置を含む空間測定領域に対して、前記電波を照射する、
請求項 1 乃至 8 のいずれか一項に記載の検査システム。

【請求項 10】

所定の移動を行う対象物に電波を照射することによって生じた前記対象物からの反射波を測定する測定手段と、前記対象物との相対的な位置関係が、時間の経過とともに変化するように移動する移動体に、前記測定手段を配置し、
前記反射波が示す信号に対する信号処理を行うことによって、前記対象物の状態を表す情報を生成する、
検査方法。

20

30

40

50